

真声会大阪

発行：京都市立芸術大学音楽学部同窓会 真声会大阪支部
 事務局：〒545-0004 大阪市阿倍野区文の里4-12-25 樋口博行 方
 Tel/Fax 06-6624-3425
 E-mail h.higuchi@kinran.ed.jp
 郵便振替口座 00960-4-47824 真声会大阪支部
<http://senri-music.com/shinseikai-osaka/>

復活!! プロムナード・コンサート第4弾 出演者募集! (締め切り4月10日)

コロナ禍でストップしておりましたプロムナード・コンサートを2年半ぶりに開催します。今回は阪神間を離れて三田市でのコンサートです。出演希望の方(グループ可)を募集します。久しぶりに同窓生の方々と舞台を共有しませんか? 舞台と客席の段差区切りはなくフラットなステージです。



<https://sanda-bunka.jp/hall/>
 郷の音ホールホームページより

日時：2022年6月18日(土) 14:00開演
場所：郷の音ホール(三田市総合文化センター)リハーサル室 客席数100
演奏時間：1組20分
謝礼：1組1万円
チケット代：1,500円
配当：1組チケット売り上げ×2/3
交通費：コンサート当日分支給
対象：宝塚市、西宮市北部方面、神戸市北区、三田市、西脇市、丹波篠山市在住の方
募集：4組

同封のハガキで、編成、出演者の卒業期、希望演奏曲と時間をお知らせください。
 問い合わせ 090-8539-6685(福井聡37期cl) tsun_tsun_akira@icloud.com

総会のお知らせ!

2022年度総会を開きます。どうぞご参加ください。



アクセス：「福島駅」「新福島」駅より徒歩約10分(なるべく公共の交通機関でお越しください。お車で来られる方は近隣のコインパーキングをご利用ください。)

日時：2022年5月15日(日) 14:00~16:00
会場：金蘭会高等学校・中学校

大阪市北区大淀南3-3-7 4階音楽教室1及び2
 (校舎内に入り、手指消毒、検温後、エレベーターで4階までお上がりください。)

会報発送作業などで、いつも大変お世話になっている金蘭会高等学校を、樋口博行様(27期pf)のご厚意で、総会会場として使っていただく事となりました。

*総会議事：1年のまとめ、新年度活動についてなど。(親睦会は残念ながら開催いたしません。)

(同封のハガキにて5月6日までに出席をお知らせください。)
 問い合わせ otoyaotomiyamada@gmail.com(大富)



1918年に建てられた中央公会堂
ネオルネッサンス様式の外観が美しい

実現できた特別企画！

雪原典子 (25期 pf)

ヨーロッパの宮殿の大広間を思わせる大阪中央公会堂の中集会室にて、100名近いお客様をお迎えして、無事に特別企画を開催する事ができました。

コロナ禍の状況も安定しない中で、特別企画は開催できるのか、お客様にいらしていただけるのか、不安もありましたが、今こそこれからの音楽活動の在り方を考えるとき、との思いを強く持ち、皆で準備を進めて参りました。会員の方のコンサートプログラムを佐藤さんにお伝えしたとき、「ワクワクする素敵

なプログラムですね。」と届き、ご自身のミニコンサートの曲を決めてくださいました。

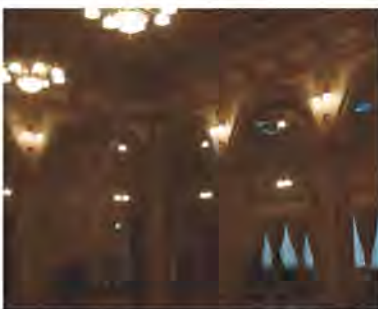
当日のリハーサルで中島麻弥子さんの艶やかな美しいお声を聴かせていただいたとき、椅子を並べていた私は、思わず手が止まり、ホールに大きなエネルギーが満ち溢れたような気持ちを抱きました。本番でも丁寧に表現なさってる歌詞に感銘を受けました。原由莉子さんのツェムリンスキーは、真摯に音楽に取り組んでいらっしゃる姿勢と、豊かな響きの演奏に強く心を惹かれました。そして Trio Demain さんのフレッシュな演奏、トリオとしてのバランスも良く、それぞれの技術と音楽性も素晴らしく、今後の活躍が大いに期待できるものでした。

第2部での佐藤卓史さんの演奏は、中央公会堂のホールの中に美しく響き、ウィーンのコンサートホールで聴かせていただいているような錯覚に陥りました。15年かけてシューベルトツィクルスを企画なさっていて、ただ今5合目にさしかかったところとおっしゃいますが、コロナ禍の中でもぶれずに邁進なさっている姿勢には頭が下がります。その佐藤さんにシューベルトのソナタで公開レッスンを受講なさった若井亜妃子さんの演奏もまた美しく、それに対しての佐藤さんのアドバイス、また若井さんからの質問、と相互に有効に進めていただいたように感じます。まだまだ聞いていたいレッスン内容でしたが、一般の方にも楽しんでいただける意義のある時間となりました。

第3部は佐藤さんを囲んで出演者も全員参加で座談会、質疑応答形式でしたが、それぞれのお声を聞くことができ、世代を超えて音楽家同志の交流を感じていただけたのではないのでしょうか。最後に客席から「もう一度佐藤さんのピアノの音色を聴かせていただきたいです。」とお声をいただきましたのは、今回の特別企画の全てを締めさせていただけたような最高のひと言でした。そしてその言葉に応じて、佐藤さんが自作の素敵な小品を聴かせてくださったサプライズに、スタッフ一同感激いたしました。

今回の会場、中央公会堂は歴史的な建造物で雰囲気は良かったのですが、コンサート用のホールでないために動線に問題があったこと、また入口付近が暗かったことなど、スタッフの機転で助けていただいたことが多々ありました。今後の課題として残りましたが、また他の楽器の講師の方にもお願いして、一緒に音楽のことを考えていく機会を設けることができればと考えております。

最後になりましたが、今回の企画にお力添えをくださった皆様に心より感謝申し上げます。



アーチ状の天井や柱は
まるで華麗な宮殿の
大広間のように



美しい螺旋階段



控室として使用した小集会室
木のぬくもりを感じる
素敵な雰囲気



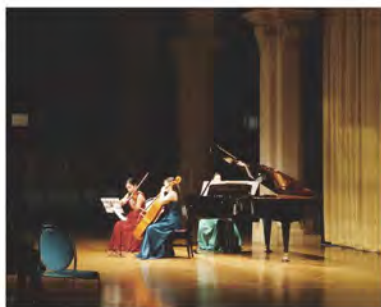
帰る頃にはライトアップ



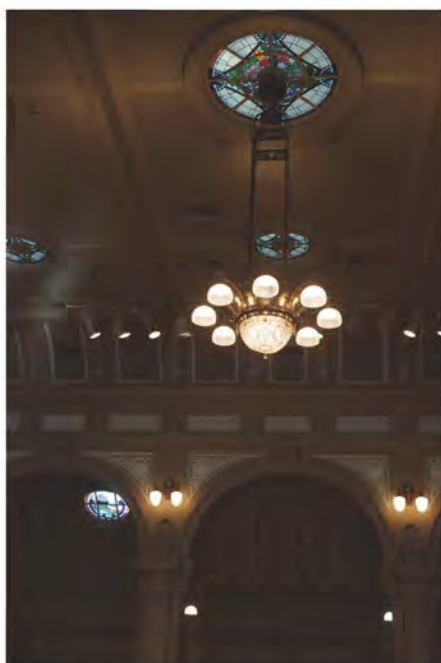
大富さんの司会ではじまりました



中島麻弥子さん (54期 m. sop)
斎藤真麻さん (54期 pf)



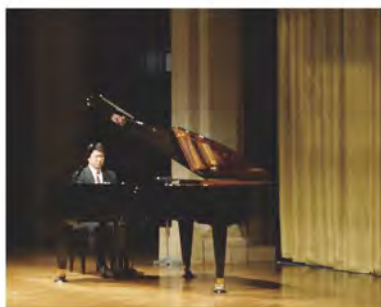
中川千絵さん (院 61期 pf)
小西果林さん (59期・院 61期 vn)
西村まなみさん (62期 vc)



当時のままの貴重な
スタンドグラスや
シャンデリアはとても
贅沢な空間を演出



原由莉子さん (60期 pf)



ゲスト佐藤卓史さん



公開レッスン受講の
若井亜妃子さん (53期 pf)



出演者による座談会



出演者から佐藤卓史さんへの質問に
とても丁寧に答えていただきました





受付 左から世話役の柴田さん 信多さん 中島さん



中央公会堂地下のレストランにて打ち上げ
乾杯！



左から雪原さん 大富さん 佐藤さん



左から宮崎さん 中島さん
原さん 金森さん



最高の笑顔の金森さん



左から兵頭さん 中林さん 一ノ瀬さん
柴田さん 松村さん 信多さん

おめでとうございます！

15期の松本真理子さん(マリンバ)が、昨年秋の叙勲で旭日双光章を受けられました。8年間の奈良県教育委員会委員(平成14～21年度)、その間2期教育委員長も務められ、その功労が認められました。今後益々のご活躍をお祈り致しております。

京都市立芸術大学音楽学部同窓会真声会 大阪支部 特別企画！！

「コロナ禍、そしてコロナ後の音楽の在り方は？」 ～ピアニスト・佐藤卓史さんをお迎えして～

佐藤卓史さんと共に国の重要文化財に指定されたヨーロッパ宮殿を思わせる意匠と
優れた音響効果を期待できる広い空間で生演奏を楽しみ、語り合うひとときを！

日時：2021年12月19日(日)13:00開場 13:30～16:15

場所：大阪市中央公会堂中集会室(3階) 入場無料(要予約・要入場券)

大阪市北区中之島1丁目1番27号 淀屋橋駅より徒歩5分

プログラム

第1部 コンサート 13:30～

中島 麻弥子(m. sop.) / 斎藤 真麻(pf.)

なかにしあかね：今日もひとつ

サン・サーンス：オペラ「サムソンとデリラ」より あなたの声に私の心は開く

原 由莉子(pf.)

ツェムリンスキー：リヒャルト・デーメル詩による幻想曲 作品9

Trio Demain(トリオ ドウマン)

中川 千絵(pf.) / 小西 果林(vn.) / 西村 まなみ(vc.)

ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲 第5番 二長調「幽霊」作品70-1 第1楽章

休憩

第2部 佐藤卓史さんミニリサイタル 14:15～

モーヴェルト：ロンド 二長調 K.485

シューベルト：楽興の時 D780より 第1曲・第3曲

シューマン/リスト：嵐景 作品25-1

ショパン：ポロネーズ 第6番 変イ長調 作品53「英雄」

公開レッスン 14:50～

受講生 若井 亜妃子(pf.)

シューベルト：ピアノ・ソナタ 第7番 変ホ長調 D568 第1楽章

休憩

第3部 座談会 15:40～

主催：京都市立芸術大学音楽学部同窓会真声会大阪支部
後援：京都市立芸術大学音楽学部同窓会真声会

お申し込み・お問い合わせ：090-8232-0780 / otoyautoniymada@gmail.com (大宮)

プロフィール

特別出演 佐藤卓史(ピアノ)

高校在学中の2001年、日本音楽コンクールで第1位。東京藝術大学を首席で卒業後渡欧、ハノーファー音楽演劇大学ならびにウィーン国立音楽大学にて研鑽を積む。2007年シューベルト国際コンクール第1位、2010年エリザベート王妃国際コンクール入賞、2011年カントゥ国際コンクール第1位など受賞多数。NHK交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、ベルギー国立管弦楽団をはじめ内外のオーケストラと共演。2012年よりエリザベート王妃国際コンクール公式ピアニストを務める。2014年より「佐藤卓史シューベルトツィクルス」を展開、ライフワークとしてシューベルトのピアノ曲全曲演奏に取り組んでいる。

中島 麻弥子(メゾソプラノ)

京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業。

第22回兵庫県高等学校独唱独奏コンクール独唱部門 金賞受賞、第14回KOBEL国際学生音楽コンクール声楽部門 優秀賞受賞。

受賞者によるガラコンサート(神戸及び、イタリア・ミラノのカーサ・デ・ヴェルディ)に出演。

同年、西宮市民会館アミティーホールにて、第27回大学新卒進進音楽会フレッシュコンサート2009に出演。

2011年9月、兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホールにてジョイントリサイタル、2017年9月、同ホールにてソロリサイタルを開催。

これまでに松尾明子、三井ツヤ子の両氏に師事。

ムジカリネン山手、真声会、西宮音楽協会、神戸音楽家協会、関西歌曲研究会会員

斎藤 真麻(ピアノ)

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業後、ベルリン ハンズアイスラー音楽大学マスター課程を卒業。ヤマハ音楽留学支援制度奨学生。

明国際ピアノコンクール部門1位、ARD ミュンヘン国際音楽コンクールにてアナトールゴルスキ特別賞受賞。アーヘン国際ピアノコンクール3位、ベルリン国際ピアノコンクールではファイナルラウンドに出場し奨学金を受ける。2016年より1年間カトリック大学サンタバーバラ校にて更に研鑽を積む。これまでにピアノを上野敏子、島岡知行、服部久美子、浜口奈々、E. ビディエーニに、チェンバロを中野麻一郎氏、室内楽を上野真、保野修子、G. サバ、K. ブラッハーの各氏に師事。

原 由莉子(ピアノ)

大阪府立夕陽丘高等学校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業、ウィーン国立音楽大学大学院修了。イタリアで行われたヴィッラフランカ・ディ・ヴェローナ国際音楽コンクール、タジマニ国際音楽コンクールで優勝。E. R. コルゴルトの室内楽作品の演奏がオーストリア国営ラジオで放送され、同作品についての修士論文が欧州全土で出版されている。

神戸フィルハーモニー、大阪交響楽団、京都シンフォニカ、兵庫芸術文化センター管弦楽団との共演、大阪クラシックへの出演等、ソロ・室内楽問わず活動中。辻田裕子、小出ひろみ、大宮富里子、故田辺麻、坂井千春、イリナ・メジュエワ、クリストファー・ヒンターフアーの各氏に師事。

Trio Demain(トリオ ドウマン)

2016年11月結成。2017年3月、8月、2018年8月に演奏会を開催し、好評を得る。演奏会の中では既存のピアノ三重奏の曲だけでなく、新曲作品の初演にも挑戦したり、テーマを決めて演奏をしたりと独自の活動を行っている。メンバー全員が、室内楽をより学びたいという意志を強く持っていたため、2018年より本格的に活動を始める。ピアノの中川とヴァイオリンの小西は2016年に京都市立芸術大学大学院音楽研究科を修了し、チェロの西村は2017年に京都市立芸術大学音楽学部を卒業。

若井 亜妃子(ピアノ)

京都市立芸術大学音楽学部ピアノ専攻卒業。

ハンブルク音楽演劇大学大学院修士課程修了後、ハノーファー音楽演劇メディア大学ソリスト課程修了、ドイツ国家演奏家資格を取得。

第51回国際ピアノコンクール「Arcangelo Speranza」(イタリア)第2位、第24回ABC新人コンサート音楽賞、2019年度秋録音音楽アワードティン賞など多数のコンクールにて受賞。また、国内外のオーケストラとの共演のほか、国内外の音楽祭にも出演。

現在は、演奏活動のほか、後進の指導、小学校や養護学校にてアウトリーチ活動を行う。

「とよなか ARTS ワゴン」レジデントアーティスト。

東本順子、中野麻理、樋上由紀、フォルカー・パンフォールド、マルクス・グローの各氏に師事。

ピアニスト佐藤卓史さんからメッセージをいただきました。

「真声会の皆様の温かなお心と、音楽文化への熱い想いに触れ、私にとりましても貴重な機会となりました。お招きくださいますと本当にありがとうございました。」

【出演者感想】

中島 麻弥子(54期m. sop)

コロナ流行後、生演奏のコンサートの延期や中止が続く中、この度はコンサート企画や運営に関わって下さったスタッフの方々をはじめ、沢山のお客様にお越し頂き無事コンサートが開催されたこと、心より感謝いたします。中央公会堂のとても素敵な空間で、演奏も人となりも大好きな同期ピアニストの斎藤真麻さんと共演でき、コロナ禍の鬱々とした気分と、子育てにバタバタと追われる日々から解放され、幸せなひとときを過ごさせて頂きました。ゲストの佐藤さんの演奏をはじめ素晴らしい演奏家の方々の演奏も拝聴でき、充実した一日でした。改めて生演奏のコンサートの大切さを痛感した1日でした。本当にありがとうございました。

Trio Demain(トリオ ドウマン)

中川 千絵(院61期pf)

小西 果林(59期、院61期vn)

西村 まなみ(62期vc)

この度は大阪市中央公会堂という素敵な会場で演奏でき、とても嬉しく思います。

長く続くコロナ禍で、オンライン配信など新しい演奏手段が増えました。しかし、今回の演奏会で同じ空間を観客の皆様と共有でき、改めて「生の音楽」の大切さを感じました。

また、ゲストの佐藤さんの貴重なお話を聞かせて頂き、音楽に対して自分たちが今後どのように向き合うかを考えるきっかけになりました。聴きに来てくださった皆様、そして関係者の皆様、ありがとうございました。

原 由莉子(60期pf)

この度は真声会コンサートに出演させていただき、ありがとうございます。初めての参加だったこともあり、たくさんの先輩方を前に緊張してしまうかも…と不安な思いもありましたが、若輩者の私をあたたかい空気で迎え入れてくださった皆様のおかげで「大好きなツェムリンスキーの魅力を最大限に伝えたい!」という一心で演奏させていただくことができました。また、ゲストの佐藤卓史さんのステージには大きな感動と刺激をいただきました。この日の様々なご縁が今後の音楽生活の新たな彩りとなりますように。

若井 亜妃子(53期pf)

はじめに、難しい状況の中にもかかわらず、素晴らしい機会をいただけたことに、心より感謝申し上げます。
レッスンを通して、佐藤さんの素晴らしい演奏はもちろん、演奏活動でお忙しい中でも、常に音楽に対して真摯に向き合っている佐藤さんの姿勢に感銘を受けました。そして、私自身、ドイツでの留学生活から帰国後、腰を据えて音楽に向き合う時間を忘れていたことに気づいたと同時に、歴史ある大阪市中央公会堂にてベーゼンドルファーで演奏できたことは、今はより遠くなってしまったヨーロッパのように感じられて、感慨深いものがありました。今回、得た経験を大切に、これからも活動してまいりたいと存じます。

【お客様の感想】

柔らかく深みのあるベーゼンドルファーの音色がとても心地よく、素敵な時間を過ごすことができました。
また、シューベルト ピアノソナタの公開レッスンでは、decrescendoとdiminuendoの意味の違いや、楽譜の出版社による記譜の違いなど学ぶことが沢山あり、今後の作品についての勉強の参考になりました。 中村 梨乃(京芸3回生 pf)

素敵な雰囲気のお会場で、演奏も素晴らしくて、感激しました。ピアニストの方のお話が聴けたのもとても興味深かったです。
(他大学卒 pf)

この企画のチラシをいただき、先ず開催場所が国の重要文化財である、大阪市中央公会堂である事が魅力的でした。

その上、コンサート、セミナー、座談会などプログラムが盛り沢山でワクワクしました。

あいにく先約の用あり、佐藤卓史さんのミニコンサートからしか拝聴出来なかったのですが、それでも十分に楽しめました。

佐藤さんの伸びやかなピアノの音色に、嫌なコロナの事も一切忘れ、公開レッスンではレッスン生の方々の素晴らしい素晴らしさもありましたが、やはり佐藤さんの穏やかな人間味溢れるお話に惹かれました。

コロナ禍でイベント開催の難しい中、このような工夫が凝らされた演奏会企画をありがとうございました! 上木 裕子(34期 sop)

英雄ポロネーズは、今までいろいろな演奏を聴きましたが、佐藤先生の演奏は、中でも1番素晴らしかったです。特に中間部の左手のオクターブの連続は、ダイナミックな演奏で感動しました。

リクエストさせていただいたオリジナル曲はあたたかい人間性を感じる自然で心に染み入る曲で、とても惹きこまれました。

終了後、エレベーターのところで偶然お会いし、昔学生の頃テストで弾いたシューベルトのソナタOp. 53 二長調が難しかったと言うと、即座にその曲について解説していただき、とても参考になりました。その他、音色は腕の重みで調整している事など、いろいろとお話させていただき、良い時間を持って嬉しかったです。 鈴木 安子(1期 pf)

卒業生演奏、佐藤氏の演奏会・公開レッスン、座談会と、3部構成のセミナーコンサートに参加させて頂きました。素晴らしい演奏と演奏者の生の声が聞くことができ、とても盛り沢山の内容ながら短い時間に感じました。座談会では、コロナ禍での演奏活動やタイムリーなショパンコンクールの話題など興味深いお話でした。

大阪中央公会堂は初めて訪れましたが、国指定重要文化財だけあり、シャンデリアやステンドグラス、アーチ型の柱などが印象に残り、歴史を感じる素敵な空間でした。セミナー終了後は、特別室で行われていた写真展に立ち寄り、淀屋橋のイルミネーションを見て、とても充実した時間でした。参加させて頂きありがとうございました。
(他大学卒 pf)

INFORMATION

インフォメーション

♪きずな夢コンサートII

- *日時：3月27日(日)13:30
 *場所：プラザ萬象・大ホール
 *出演：右近 恭子(25期 pf) ギオルギ・パプアゼ(教員 vn) 玉井 元(66期 vn) 日野 俊介(29期 vc) 松原 央樹(29期 cl) 他
 *曲目：ドホナーニ「ピアノ六重奏曲 op. 37」/モーツァルト「クラリネット五重奏曲 kv. 581」/ドヴォルザーク「ピアノ四重奏曲 Op. 87」/サラサーテ「カルメン幻想曲」他
 *入場料：一般2,000円 高校生以下1,000円
 *問い合わせ：アフター・アワーズ・セッション
 0797-34-3116
 afterhourssession@hotmail.com

♪室内楽の愉しみ～ホルン、ヴァイオリン、ピアノで奏でる物語～

- *日時：3月27日(日)15:00
 *場所：ヒビキミュージックサロンリーヴズ(大阪メトロ北浜駅より徒歩4分)
 *出演：高橋 将純(hr) 神原 玲奈(vn) 原 由莉子(60期 pf)
 *曲目：ベートーヴェン「ホルン・ソナタ ヘ長調 Op. 17」/ブラームス「ヴァイオリン・ソナタ イ長調 Op. 100」/「ホルン三重奏曲 変イ長調 Op. 40」他
 *ベートーヴェンとブラームスによる美しいドイツロマン派の世界をお届けいたします。また、同日11:15からはホルン三重奏をナチュラルホルンの演奏でお聴きいただけるプレコンサートもございます。
 (要別予約、2,000円)
 *入場料：一般3,500円 学生2,000円
 *問い合わせ：Chamber Music Atelier KOBE 事務局
 info@cma-kobe.com 050-3204-3247

♪ドビュッシー生誕160年記念歌曲演奏会 ～主催・ソワレの会～

- 第1夜4月1日(金)19:00
 第2夜4月7日(木)19:00
 *会場：豊中市立文化芸術センター 小ホール
 *出演：上木 裕子(34期 sop) 栗木 充代(34期 m. sop) 中西 金也(49期 bar) 信多 仁子(32期 pf) 他
 *曲目：ドビュッシー「ピリティスの歌」「アリエルのロマンス」「2つのロマンス」他
 *ドビュッシー生誕160年を記念し、歌曲全65曲をソワレの会14名のシンガーと8名のピアニスト達で2夜にわたり演奏します。
 *入場料：2,000円
 *問い合わせ：yshinodal616@ezweb.ne.jp
 090-4038-1973(ソワレの会 信多)

♪山崎 智子(ロータス・カルテット)ヴィオラリサイタル

- *日時：4月4日(月)19:00
 *場所：ザ・フェニックスホール
 *出演：右近 恭子(25期 pf)
 *曲目：シューマン「おとぎの絵本」/ブラームス「ヴィオラ・ソナタ第1番」「第2番」/シューマン「アダージョとアレグロ」
 *入場料：5,000円
 *問い合わせ：コジマコンサートマネジメント
 0570-00-8255

♪ Klavierstunde

- *日時：5月7日(土)14:00
 *場所：今福音堂(大阪メトロ長堀鶴見緑地線 今福鶴見駅より徒歩3分)
 *出演：池田 董(62期 pf) 三上 翼(62期 pf)
 *曲目：L. v. ベートーヴェン「ピアノ・ソナタ第31番 変イ長調 Op. 110」/E. グラナドス 組曲「ゴイエスカス」「恋をするマホたち 第1部 1. 愛の言葉」/S. プロコフィエフ「風刺 作品17」他
 *入場料：3,000円
 *問い合わせ：sumire.ikedai.pianist@gmail.com(池田)

♪関西歌曲研究会 初夏にうたう ～日本歌曲の夕べ～

- *日時：6月3日(金)18:30
 *会場：兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール
 *出演：高橋 純(52期 bar) 中島 麻弥子(54期 m. sop) 他
 *曲目：平井康三郎「追分」/なかにしあかね「二番目に言いたいこと」
 *入場料：2,500円
 *問い合わせ：06-6135-0503(大阪アーティスト協会)

♪菊本 恭子 vn. 一ノ瀬 夏美 pf. デュオコンサート ～今こそ生で聞きたいヴァイオリン×ピアノの名曲～

- *日時：6月5日(日)14:00
 *会場：芦屋クラシカ
 *出演：一ノ瀬 夏美(28期 pf) 他
 *曲目：イザイ「無伴奏ソナタ」/ホルスト「惑星より"ジュピター"」/サン＝サーンス「序奏とロンドカプリチオーソ」/ブリッジ「ゴンドラの唄」「無窮動」/フランク「ヴァイオリンとピアノのためのソナタ」
 *名曲フランクのVn. ソナタは8年ぶりの共演。ブリッジはイギリスの作曲家、親しみやすい素敵なお品です。
 *入場料：4,000円(ワンドリンク付き)
 *問い合わせ：一ノ瀬 夏美
 q.n812m1_rsm@docomo.ne.jp
 090-5363-3339

INFORMATION

インフォメーション

♪TRIO DEMAIN

SOLO! SOLO! SOLO! TRIO!!!

*日時：6月18日(土)15:00

*会場：ヒビキ ミュージックサロン リーヴス

*出演：中川 千絵(院61期pf) 小西 果林(59期、院61期vn) 西村 まなみ(62期vc)

*曲目：J.ブラームス「2つのラブソディより第2番 Op.79-2 ト短調」/J.S.バッハ「無伴奏チェロ組曲 第3番 ハ長調 BWV1009」 「無伴奏ヴァイオリン・ソナタ第1番 ト短調 BWV1001より II Fuga Allegro」他

*入場料：3,000円(指定席ご希望の方はお問い合わせください。)

*問い合わせ：06-6363-3060 hibiki-leaves.com (ヒビキミュージック)

*デジタル決済QR



♪ワンコインコンサート

～ヴィオラと共にファンタジーの世界へ！～

*日時：6月23日(木)11:30

*会場：兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

*出演：橋本 歩(va) 原 由莉子(60期pf)

*曲目：シューマン「おとぎの絵本」/サン=サーンス「動物の謝肉祭」

*ワンコインで気軽に演奏会をお楽しみいただける大人気シリーズ。兵庫芸術文化センター管弦楽団(PAC)のメンバーとお届けする、アンサンブルの魅力がたっぷり詰まったコンサートです。素敵なお昼を芸文で過ごしてみませんか？

*入場料：500円

*問い合わせ：芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255

♪第8回セタコンサート

*日時：7月3日(日)14:00

*会場：東灘区文化センター うはらホール

*出演：中井 美内子(35期sop) 中島 麻弥子(54期 m. sop) 崎元 蘭奈(49期vc) 他

*曲目：リー・ハーライン「星に願いを」/ハイドン「ジブシートリオ」/フランチェスコ・サルターリ「Con te partiro～君と旅立とう～」他

*入場料：前売り、当日共に2,000円

*問い合わせ：078-822-8333(東灘区文化センター)

*後援：神戸市

○昨今の状況下により、開催可否については、確認の上お出かけください。

会報のコンサートインフォメーションへの掲載について

問い合わせ：yshinoda1616@ezweb.ne.jp(信多)

○大阪支部後援名義について

申請をしていただきますと、チラシ、プログラム等に「後援：真声会大阪支部」と掲載できます。

○活動報告、案内の他、受賞、入賞情報の会報への記載、支部会報の発送時にチラシ等の同封も可能ですのでご連絡ください。

大阪支部ホームページへの掲載依頼

問い合わせ：mysaeterun@gmail.com (住本)

ホームページもご覧ください



大阪支部ホームページQRコード



信多メールQRコード



住本メールQRコード

4月から新年度・支部会費をお納め下さい。

大阪支部は、大阪を中心とした地区における音楽活動ならびに親睦を図ることを目的とし、会員の構成は、大阪に在住、在勤、あるいは活動の本拠をもつ真声会会員となっていますが、制約はありません。現に、大阪の様子が知りたいと、東京在住の会員もおられます。

大阪支部の年会費は2,000円で、夫婦会員はお二人で2,000円です。(会費納入の際、その旨をお書きください。)同封の払込用紙に卒業期、専攻もご記入のうえ、お近くの郵便局からご送金ください。恐れいたしますが、払込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

なお、学生・院生・今春の卒業生は今年度支部会費が免除されます。入会の意思を同封のハガキでお知らせください。

編集後記

昨年の9月に、世話役会を初めてZOOMで開催しました。始めは慣れない環境に戸惑いながらも、画面越しに会える事に少しずつ慣れて、それからZOOM会議を3回開催しています。落ち着く時間帯(夜の9時から)に開催できたり、往復の時間が省略できたり、間際まで家事がこなせたりと、メリットも多々ありました。

新しい環境に悩みながらも工夫し、挑戦し、そして少しずつ前へ進んで行けたら良いなと思っています。(信)